

議会広報委員が市内の注目スポットなどを取材！
議員ふじさん歩
 Vol.20 取材担当：吉川 隆之



「三日市のお浅間さん」でおなじみ
富知六所浅間神社

富士市役所から北へ徒歩10分の場所に、安産等の御利益があると言われている富知六所浅間神社があります。富士山南麓を守護する岳南統社として古くからあがめられており、伝法地区をはじめ多くの市民が参拝に訪れています。

富士山の度重なる噴火のため現在の地に遷座したと伝えられていますが、火を噴く山（富士山）の怒りを鎮めるため、水の湧く場所にほこらを建てて祭ったことが起源との説もあるようです。

境内にある池に湧き出る清水は和田川に流れ出ており、かつてはあふれるほどの湧水をたたえていたため、子供たちが泳いだりハヤを捕ったりすることもできたほどでした。

また、この池のほとりには樹齢1200年を超えるとも言われるクスノキが悠然と立っており、境内は荘厳な雰囲気包まれています。

市役所にお越しの際には、ぜひ立ち寄ってみてください。



・ **議会にひと言** ・

今回は、**連合静岡富士・富士宮地域協議会**の山本茂善議長に、**勤労者の立場から富士市に求める政策についてお聞きしました。**

(インタビュー：井上 保)



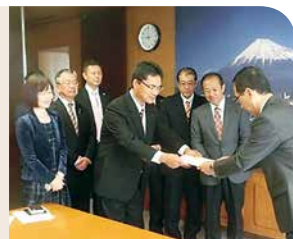
富士市に若い人が集まるように、高等教育機関を誘致することや、Uターンを含め女性が活躍できる企業の誘致を強化してほしいと思います。また、働く人の生活水準の向上に必要な賃上げの実現には、企業の収益基盤が確保されなくてはならないため、社会インフラなど製造コスト削減のための環境整備も積極的に進めたいと思います。

市議会には、富士市で働きたいと思う多くの世代が集まり、さらに活力あるまちによみがえるような取組への支援を期待しています。

市議会には、富士市で働きたいと思う多くの世代が集まり、さらに活力あるまちによみがえるような取組への支援を期待しています。

議会 **Vol.20**
ヒストリー

全国初！「**富士市ユニバーサル就労推進条例**」を制定
 (平成29年)



富士市がユニバーサル就労に関する取組を始めたのは、平成26年にユニバーサル就労を掲げる親の会が、1万9000人の市民からの署名を添えて、「親も子も安心して暮らせる環境整備」についての要望書を市長に提出したことが契機となりました。

それを受けて、平成27年に富士市議会ユニバーサル就労推進議員連盟を設立し、ユニバーサル就労促進計画の策定に向けた取組を市長に提案をするなど、議会と行政が検討を重ねていきました。

平成29年4月には、全国初となる富士市ユニバーサル就労の推進に関する条例が施行され、ユニバーサル就労の基本理念、市民や事業者等の責務などが定められ、これが事業推進の後押しとなり、多くの市民への就労支援につながっています。

また、この条例は富士市議会初の政策的議員提案条例であり、議会の影響力を示す先進事例として、これまで数多くの自治体等が視察に訪れています。(担当：井出晴美)

編集後記

議会だよりは、市民の皆様にとって知っていただくための最も身近なツールだと考えています。多くの方に興味を持ってもらえるよう、より見やすく、親しみやすい議会だよりの作成に今後も努めてまいります。
 (佐野智昭)



次回定例会予告

6月定例会は、6月13日から6月28日まで開催される予定です。



発行
富士市議会
 編集
議会広報委員会
 静岡県富士市永田町1丁目100番地
 ☎0545(55)2878(直通)
 ウェブサイト